

業 務 状 況 の 公 表

鹿屋市告示第176号

鹿屋市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例第8条の規定に基づき、
令和4年3月31日現在の鹿屋市下水道事業の業務状況を次のとおり公表する。

令和4年6月1日

鹿屋市長 中西 茂

目 次

1	事業の概要	1
2	業務量	1
3	経理の状況	2
4	企業債の状況	2
5	令和3年度鹿屋市水道事業貸借対照表の状況	3
6	令和4年度鹿屋市水道事業当初予算の概要	5

令和3年度 鹿屋市下水道事業下半期業務状況説明書

1 事業の概要

本年度は、汚水整備事業について、鹿屋市公共下水道事業計画に基づき、管渠の耐震化、下水道未普及地域の污水管渠整備及び下水道施設の点検、調査、改築に係る実施設計を行なった。また、雨水事業について、鹿屋市総合雨水排水対策事業計画に基づき、雨水管渠整備等を実施し、計画的な整備及び施設の維持管理に努めた。

2 業務量

区 分 \ 年 度 別	令和3年度 下 半 期	令和3年度 上 半 期	増 減	令和3年度末 現 在
処 理 件 数 (件)	28,043	27,957	86	56,000
総 処 理 水 量 (m ³)	994,423	1,023,582	△ 29,159	2,018,005
1 日 平 均 処 理 水 量 (m ³)	5,464	5,593	△ 129	5,529
年 間 有 収 水 量 (m ³)	963,145	983,154	△ 20,009	1,946,299
有 収 率 (%)	96.85	96.05	0.80	96.45
1 日 平 均 有 収 水 量 (m ³)	5,292	5,372	△ 80	5,332

※ 普及率及び有収率の増減の単位はポイントである。

3 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位:円)

	区 分	現計予算額	執行額		決算額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期		
収 入	下水道事業収益	988,954,000	276,324,144	640,614,479	916,938,623	△ 72,015,377
	営 業 収 益	245,810,000	106,595,943	139,166,641	245,762,584	△ 47,416
	営 業 外 収 益	743,143,000	169,728,201	501,447,838	671,176,039	△ 71,966,961
	特 別 利 益	1,000	0	0	0	△ 1,000
	区 分	現計予算額	執行額		決算額	不用額
			下半期	上半期		
支 出	下水道事業費用	909,422,000	732,012,077	130,078,845	862,090,922	47,331,078
	営 業 費 用	813,987,000	692,454,411	88,602,200	781,056,611	32,930,389
	営 業 外 費 用	92,434,000	39,557,666	41,476,645	81,034,311	11,399,689
	特 別 損 失	1,000	0	0	0	1,000
	予 備 費	3,000,000	0	0	0	3,000,000

(2) 資本的収入及び支出

(単位:円)

	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期			
収 入	資 本 的 収 入	229,606,000	129,867,582	112,537,750	242,405,332	0	12,799,332
	企 業 債	117,200,000	83,700,000	0	83,700,000	0	△ 33,500,000
	補 助 金	97,600,000	46,120,382	97,600,000	143,720,382	0	46,120,382
	分 担 金 及 び 負 担 金	14,805,000	47,200	14,937,750	14,984,950	0	179,950
	固 定 資 産 売 却 代 金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	不用額
			下半期	上半期			
支 出	資 本 的 支 出	616,992,000	347,733,585	191,290,830	539,024,415	59,240,000	18,727,585
	建 設 改 良 費	274,192,000	175,172,126	21,241,399	196,413,525	59,240,000	18,538,475
	企業債償還金	342,201,000	171,963,369	170,049,431	342,012,800		188,200
	補助金返還金	599,000	598,090	0	598,090	0	910

4 企業債の状況

(単位:円)

前年度末残高	本年度借入額	下半期償還高	上半期償還高	本年度末残高
5,026,492,078	83,700,000	171,963,369	170,049,431	4,768,179,278

5 令和3年度鹿屋市下水道事業貸借対照表 (消費税抜)

(令和4年3月31日)

(単位: 円)

資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1)有 形 固 定 資 産			
イ 土 地		506,357,251	
ロ 建 物	379,831,302		
減価償却累計額	<u>△ 42,921,794</u>	336,909,508	
ハ 構 築 物	12,698,999,351		
減価償却累計額	<u>△ 792,661,637</u>	11,906,337,714	
ニ 機 械 及 び 装 置	1,132,035,231		
減価償却累計額	<u>△ 243,196,626</u>	888,838,605	
ホ 車 両 運 搬 具	65,714		
減価償却累計額	<u>△ 59,151</u>	6,563	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	4,708,413		
減価償却累計額	<u>△ 1,668,564</u>	3,039,849	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>53,483,357</u>	
有形固定資産合計		13,694,972,847	
固 定 資 産 合 計			13,694,972,847
2 流 動 資 産			
(1)現 金 預 金		247,152,120	
(2)未 収 金	44,683,549		
未収金貸倒引当金	<u>△ 1,024,000</u>	43,659,549	
(3)そ の 他 流 動 資 産		<u>240,000</u>	
流 動 資 産 合 計			291,051,669
資 産 合 計			<u><u>13,986,024,516</u></u>

負 債 の 部

(単位：円)

3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費財源に 充てるための企業債		4,420,483,034	
(4)	引 当 金			
イ	退職給付引当金			
	固 定 負 債 合 計			4,420,483,034
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費財源に 充てるための企業債		347,696,244	
(2)	未 払 金		35,408,906	
(3)	引 当 金			
ロ	賞 与 引 当 金	5,920,156		
ハ	法定福利費引当金	1,184,556		
	引 当 金 合 計		7,104,712	
(4)	その他流動負債		510,509	
	流 動 負 債 合 計			390,720,371
5	繰 延 収 益			
(1)	長 期 前 受 金		6,230,029,015	
(2)	長期前受金収益化累計額		△ 482,041,986	
	繰 延 収 益 合 計			5,747,987,029
	負 債 合 計			10,559,190,434

資 本 の 部

6	資 本 金			2,827,885,436
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
イ	受贈財産評価額	503,168,251		
ロ	補助金（国・県・市）	1,704,586		
	資本剰余金合計		504,872,837	
(2)	利 益 剰 余 金			
イ	当年度未処分利益剰余金	94,075,809		
	利益剰余金合計		94,075,809	
	剰 余 金 合 計			598,948,646
	資 本 合 計			3,426,834,082
	負 債 資 本 合 計			13,986,024,516

6 令和4年度鹿屋市水道事業当初予算の概要

(1) 経営方針

下水道事業は、計画区域内の整備により普及率が向上する一方で、人口減少や節水意識が要因となり、収益は減少傾向となる見込みである。また、施設面においても、今後、多額の更新費用が見込まれているため、令和2年度に策定した「鹿屋市下水道事業経営戦略」に基づき、計画区域や使用料等の見直しを検討していくこととしている。

令和4年度は、これらの方針等を念頭に、下水道事業の目的である、「生活環境の改善」「公共用水域の水質保全」「浸水の防除」に基づいた事業を推進するとともに、将来に向けた効果的な投資につなげていくための予算編成に努める。

(2) 業務の予定量

① 接続戸数	10,690 戸
② 年間総処理水量	2,077,978 m ³
③ 1日平均処理水量	5,693 m ³
④ 主要な建設改良事業	208,890 千円

(3) 主な事業

① 汚水整備事業

鹿屋市公共下水道事業計画（第7期）に基づき、汚水整備事業を行う。

- ・計画区域内における未整備地区の污水管渠整備を計画的に行い、生活環境の改善を図る。
- ・污水管渠等の耐震化を図り、災害に強い施設を構築し、避難所にマンホールトイレを設置する。

② 雨水整備事業

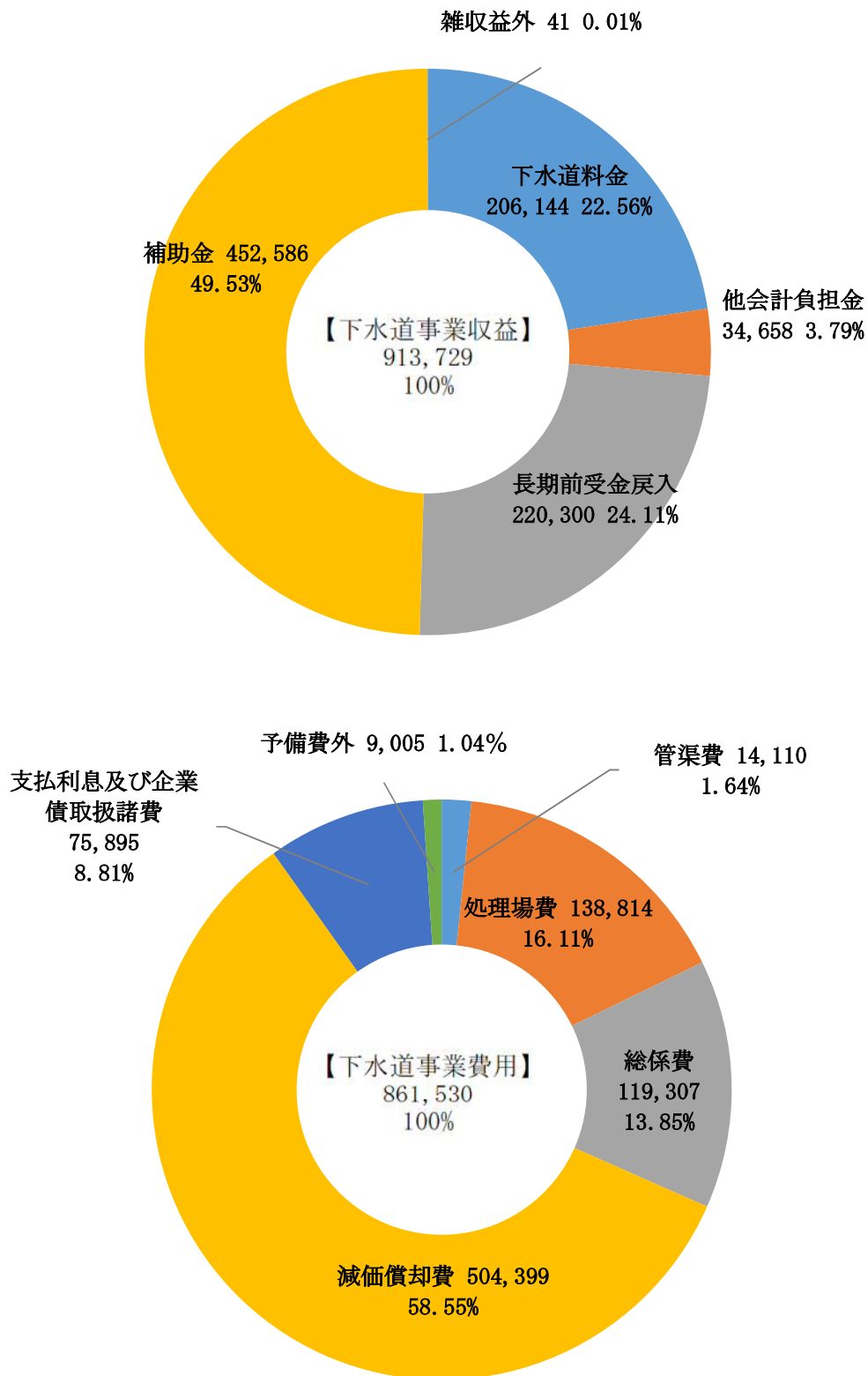
鹿屋市総合雨水排水対策事業計画（2期計画）に基づき、札元1丁目地区の道路冠水解消に向けて、雨水管渠の整備を行う。

③ 処理場改築更新事業

第1期ストックマネジメント計画（R4～R8）に基づき、下水処理センターの設備を改築し、持続可能な施設の維持を図る。

(4) 収益的收入及び支出

(単位：千円)



(5) 資本的收入及び支出

(単位：千円)

